

芸術・文化活動の振興を目的とした補助事業を募集します。

令和8年度

地域文化振興補助金 募集要項

延岡市



<応募書類の提出期限>

補助金の申請を開始いたします。

★申請期限は令和8年5月29日(金)まで

※必要な書類が揃っているかを確認しますので、下記の提出先に持参してください。

提出する際は、事前に提出する日時をご連絡ください。

受付は平日のみとなります。

<応募書類等の提出先及びお問合せ先>

★延岡市 商工観光文化部 歴史・文化都市推進課(延岡城・内藤記念博物館内)

〒882-0811 延岡市天神小路255-2

TEL:0982-20-3335 (8時30分~17時15分)

FAX:0982-20-3235

E-MAIL:rekishi@city.nobeoka.miyazaki.jp

ホームページ URL:

<https://www.city.nobeoka.miyazaki.jp/soshiki/93/48362.html>



ホームページ QR

ホームページの検索ワード: 延岡市 地域文化振興補助金 募集要項

★申請書類に不備がある場合や補助対象事業に該当しない場合は、申請書の受付が出来ませんので、事前相談や早めの提出をお願いします。

◆1. 補助の事業者

以下の項目に全て該当し、事業を主催する団体または個人が対象です。

- ①市内に活動拠点及び事務局等を有する
- ②会員の半数以上が延岡市の住民
- ③代表者に市税等の滞納がない
- ④暴力団・暴力団員・暴力団関係者でない
- ⑤学校及び学校の活動の代表者でない
- ⑥営利を目的とした企業及びその活動の代表者でない

◆2. 補助の対象事業

広く市民の方々や市外・県外の方も呼び込める事業で、市内で実施される以下の文化事業に該当するものが対象です。ただし、年度内は1つの団体または個人につき、1つの事業のみ申請できます。

- ①文化及び芸術活動の成果を展示・発表する事業
 - ②芸術家や実演団体を招いて音楽・演劇を鑑賞し、又は優れた芸術作品を鑑賞する事業
 - ③他国や他地域との相互理解を深めることを目的とする、文化及び芸術の交流事業
- ※団体内部の発表会等は対象外

以上に該当する場合でも、次に掲げる事業には、補助金は交付できません。

- ・営利を目的として実施されるもの
- ・政治的活動又は宗教的活動に関するもの
- ・公共の安全及び秩序又は善良な風俗を害するおそれのあるもの
- ・活動の効果及び利益が特定の個人、団体等に限られるもの
- ・広く一般に広報や募集をしていない発表会や公演等であるもの
- ・学校の活動であるもの
- ・その他補助金を交付することが公益上適当でないとして市長が認めるもの

**★当補助金は応募期限(6月)以降に行う事業が対象となります。
また、令和9年3月31日(水)までに事業を終える必要があります。**

◆3. 補助金額の上限

いずれの事業も補助金額の上限は 30万円

ただし、補助金額は総事業費(支出合計の額)から、外部収入(入場料や協賛金など)を差し引いた額(1,000円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた額)または、補助金額の上限30万円のうち低い金額を上限とする。

◆4. 補助率について

補助率は、「◆2. 補助の対象事業」にある①～③の事業について、いずれも補助対象経費の50%以内の額とする。

ただし、

- (1)補助の対象事業①～③で、◆5.に記載する「市の施策として重要なテーマに沿った事業」については、補助対象経費の100%以内の額とします。
- (2)補助の対象事業①～③で、10年以上継続する、10年単位の記念事業は、補助対象経費の80%以内の額とします。

※補助金額は、検討会議の選考(◆7.に記載)により減額となる場合があります。

◆5. 市の施策として重要なテーマに沿った事業

「◆4. 補助率について」の(1)に該当するためには、以下のいずれかの事業である必要があります。

- ①西南の役後150年にちなんだ事業
- ②国スポ・障スポ開催の機運醸成につながる事業
- ③祖母・傾・大崩ユネスコエコパークにちなんだ事業
- ④東九州バスク化構想 2.0 にちなんだ事業
- ⑤ドイツ・台湾との交流にちなんだ事業

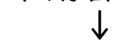
◆6. スケジュール(予定)

おおまかな事業の流れは次のとおりです。

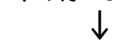
事業の募集



申請書の提出 ※提出期限：令和8年5月29日(金)



申請内容の審査 ※申請が補助対象事業に該当しているか審査します。



検討会議(申請者のプレゼンテーション・書類審査) ※7月初旬予定
(対象事業の選考は外部有識者を含む検討会議で行います。)



選考結果の通知・発表 ※7月下旬予定



事業期間 ※令和8年6月1日～令和9年3月31日まで



実施報告 ※事業終了後30日以内又は令和9年3月31日の
いずれか早い日まで



補助金の交付 ※実施報告に基づき金額を確定します
(補助金額の一部は必要と認められた場合は概算払いをすることができます。)

◆7. 対象事業の選考

<対象事業の選考は外部有識者を含む検討会議で行います>

★申請者には、検討会議において5分程度、事業内容を説明するプレゼンテーションを行っていただきます。

※検討会議の日程は、7月初旬の平日を予定しています。申請受付の後、代表者に連絡いたします。

検討会議では、プレゼンテーションの内容や申請書類を厳正に審査し、選考する事業及び補助金額を検討いたします。

<選考結果の通知>

選考の結果は提出していただく「④申請団体概要書」の代表者住所宛て通知をいたします。

検討会議の結果に応じて、補助金額が減額になる場合があります。

◆8. 申請時に提出する書類

事業の申請をするときは、次の書類が必要となります。

- ① 補助金交付申請書(規則様式第1号)
- ② 事業計画書(要綱別記第1号様式)
- ③ 収支予算書(要綱別記第2号様式)
- ④ 申請団体等概要書(要綱別記第3号様式)
- ⑤ 同意書(要綱別記第4号様式)
- ⑥ 確認書(要綱別記第5号様式)
- ⑦ その他事務局(歴史・文化都市推進課)から指示のあった書類

※◎収支予算書の作成にあたっての注意

(1) 費目ごとに、算出根拠(内訳)等をできるだけ詳しく記入してください。

(2) 根拠となる資料(見積書等)を提出してください。特に、「報償費、旅費交通費、印刷製本費、広告費、使用料・賃借料、備品購入費」については、できる限り見積書の提出をお願いいたします。また、講師・出演者について決定している場合は、プロフィール等を添付してください。

※上記の様式は市のホームページよりダウンロードしてご提出ください。

ホームページの検索ワード: 延岡市 地域文化振興補助金 募集要項



◆9. 必要に応じて提出する書類

補助決定後に事業計画内容に変更がある場合

- ① 補助事業中止・変更承認申請書

※上記の様式は市のホームページよりダウンロードしてご提出ください。

◆10. 実施報告で提出する書類

事業終了後30日以内又は事業年度の3月31日までのいずれか早い日までに実施報告をしてください。実施報告には、次の書類が必要となります。

- ① 補助事業実績報告書(規則様式第5号)
- ② 事業報告書(要綱別記第6号様式)
- ③ 収支計算書(要綱別記第7号様式)
- ④ 領収書等 **★支出の確認を領収書等で行います。**
対象経費の領収書は必ず保管しておくようにしてください。
- ⑤ 事業の実施を証するもの(写真など)
- ⑥ その他事務局(歴史・文化都市推進課)から指示のあった書類

※上記の様式は市のホームページよりダウンロードしてご提出ください。

◆11. 補助対象経費について

補助の対象となる経費は、補助対象事業に必要な経費のうち、以下のものとします。

補助対象経費の区分	補助対象経費
旅費	出演者・講師等の旅費（ただし、補助事業者及びその会員に対するものは除く。）
使用料・賃借料	補助対象事業で使用する施設使用料、物品の賃借料、自動車借上料等（使用する日が事業期間内かつ対象期間内のもの）
謝金	出演者及び講師に対する謝金（ただし、補助事業者及びその会員に対する各種手当、人件費及び労務に係る対価を除く。）
消耗品費	補助対象事業を行うために必要な物品であって、備品（1品の取得価格が10,000円以上のもの）に属さないものの購入に要する経費
印刷製本費	補助対象事業で使用するパンフレット、チラシ、事業成果報告書等の印刷製本に関する経費
通信運搬費	補助対象事業を行うために必要な郵送料等
委託費	補助事業者が直接実施することができないもの又は適当でないものについて、他の事業者に行わせるために必要な経費
その他諸経費	補助対象事業を行うために必要な登録料、講演会等における通訳料、翻訳料、損害保険料、用具のクリーニング代、新聞広告費用などのうち、市長が特に必要かつ適当と認めた経費

ただし、上記の内容のものであっても次に掲げるものは、補助対象経費とはなりません。

- ・補助事業者及びその会員、関係者、関係団体等に対する食糧費、懇親会費、見舞金等の交際費、補助事業に直接関係の無い運営費用、その他これらに類する経費
- ・★支出が領収書等で確認できない経費（※ご注意ください）
- ・その他社会通念上公金で賄うことがふさわしくないと市長が認める経費

★昨年度から変更した点★

◆「5.市の施策として重要なテーマに沿った事業」について

「③祖母・傾・大崩ユネスコエコパークにちなんだ事業」・「④東九州バスク化構想2.0にちなんだ事業」を追記しました。

◆「11.補助対象経費について」の補助対象経費の区分:使用料・賃借料について

延岡総合文化センターなどの本市の文化施設では、会場を予約した時(使用する1年前など)に会場使用料の支払いが必要となることから、この費用を対象経費とすることを明白にするため、「(使用する日が事業期間内かつ対象期間内のもの)」を追記しました。

なお、その他の費用については、これまで通り対象期間内に支払いを行ったもののみ対象経費とします。

※この補助金の担当課は市役所の歴史・文化都市推進課です。

提出する書類や内容についてご不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。

【歴史・文化都市推進課】 電話0982-20-3335 担当:太田尾・永倉

別記（第6条関係）
規則様式第1号

年 月 日

補助金等交付申請書

延岡市長 様

住 所

団 体 名

氏 名

次の事業について補助金等の交付を受けたいので、延岡市補助金等の交付に関する規則第3条第1項の規定に基づいて申請します。

記

1 事業の名称

2 補助金等交付申請額 円

3 事業の目的及び内容 別紙事業計画書のとおり

4 事業の時期又は完了予定日 年 月 日～ 年 月 日

5 事業に要する経費 円
(うち補助対象経費) (円)

<添付書類>

1. 事業計画書
2. 収支予算書
3. 会員名簿

令和〇年▲▲月◆◆日

補助金等交付申請書

延岡市長 様

住 所 延岡市〇〇町〇〇-〇

団 体 名 延岡〇〇会

押印不要

氏 名 会長 延岡 太郎

次の事業について補助金等の交付を受けたいので、延岡市補助金等の交に関する規則第3条第1項の規定に基づいて申請します。

記

1 事業の名称 〇〇音楽祭開催事業

2 補助金等交付申請額 300,000 円

3 事業の目的及び内容 別紙事業計画書のとおり

準備、支払い、書類整理まで含めた期間です。収支予算書と期間を合わせてください。

4 事業の時期又は完了予定日 令和××年11月1日～令和××年2月28日

収支予算書と金額を合わせてください。

5 事業に要する経費 (うち補助対象経費) (700,000 円)

総事業費から対象外経費をのぞいた額です。市役所で書類を確認し、変更になる場合がありますので、空欄で提出ください。

<添付書類>

- 1. 事業計画書
- 2. 収支予算書
- 3. 会員名簿

事業計画書（新規事業申請用）

申請団体名：延岡〇〇会

事業名	〇〇音楽祭開催事業		
事業の種類 (○で囲む)	(1) 文化及び芸術活動の成果を展示・発表する事業 (2) 芸術家や実演団体を招いて音楽若しくは演劇を広く鑑賞させ、又は優れた芸術作品を鑑賞させる事業 (3) 他国や他地域との相互理解を深めることを目的とする文化及び芸術の交流事業 (4) 前3号のいずれかの事業のうち、10年以上継続する事業であって、10年単位の記念として実施するもの	市の施策として重要なテーマに沿った事業 (★「○」か「×」を記載)	
事業目的	(★目的、必要性を記載して下さい) ○延岡にゆかりのある音楽家を中心に招き、演奏会また小中学生向けの音楽教室・ワークショップ等交流を図り、地域の音楽文化を支援し、次世代の育成を目指します。観客、参加者に感動と楽しさを提供し、文化芸術の普及と交流を促進することを目的とします。		
事業内容 ①日時 ②場所 ③事業スタッフ ④実施内容 ⑤実施手段 ⑥対象者 ⑦周知及び募集方法 ⑧成果品等の活用方法 などを出来るだけ具体的に記載して下さい。	(★「いつ」「どこで」「誰が」「誰と」「何を対象に」「どのようにして」「何をする」などを具体的に) ① 日時：〇〇年〇月〇日（土）13時30分～17時 ② 場所：延岡〇〇文化会館 ③ スタッフ：会員スタッフ20名、ボランティア等50名 ④ 実施内容： 1. メインステージでのライブ演奏：延岡市にゆかりのある音楽家を招待し、魅力的な音楽パフォーマンスを披露。 2. 楽曲制作や楽器作りなどのワークショップの開催：専門家を呼び、セミナー室にて参加者に音楽の楽しさや技術を学ぶ機会を提供。 3. 地域音楽の紹介：地元の伝統音楽や音楽団体を紹介するステージや展示ブースを設け、地域の音楽文化を称えます。 ⑤ 実施手段：当団体を中心に、地域内各音楽団体と連携を図りながら実施。また、学校などからも協力を得ながら進めていく。 ⑥ 対象者：市内関係音楽団体を通じて広く市民の方々が鑑賞できるものとする。 ⑦ ポスターの作成、案内状を500件送付する。団体のホームページに掲載する。 ⑧ ポスターの一部は、市内の小学校に掲示を依頼。その他、会員を通じて市内・外の商店等で広く掲示する。		
事業実施で期待される効果	(★数値【データ等】で示すことができるものは、具体的に資料等で示してください) ・訪れてくれた方々に、やすらぎと潤いのある空間を提供できる。 ・様々な団体が協力することにより、世代間を超えたコミュニティ活動の促進を図ることができる。 ・延岡の新たな音楽文化を育むことができる。		
今後の助成希望	有・無	今後の助成希望期間	〇〇年度まで（〇年間）

※ 団体の構成員、目的・予算・過去の実績等が分かる資料があれば添付すること。
 ※ 事業内容は具体的に記載すること。また成果品等がある場合は、その活用方法等も記載すること。
 ※ 収益金等が見込まれる場合は、収支予算書の「収入の部」に記載すること。

別記(第6条関係)

第2号様式

収支予算書(新規事業申請用)

事業名:

____年 月 日 ~ ____年 月 日 実施

代表者 _____

会 計 _____

【収入】 (単位:円)

項目	金額	算出根拠等(資料添付)
市補助		延岡市地域文化振興補助金
収入合計	0	

【支出】

区分	項目	金額	算出根拠等(見積書添付)	見積書 番号	*市入力欄 補助対象経費
	小計	0			
	小計	0			
	小計	0			
	小計	0			
	支出合計	0			補助対象経費計

差引(収入合計-支出合計) 0

〇〇年11月1日~〇〇年2月28日 実施

「補助金等交付申請書」に記入した事業期間を記入します。

代表者 延岡 太郎
会 計 延岡 花子

【収入】 (単位:円)

項目	金額	算出根拠等(資料添付)
市補助	300,000	延岡市地域文化振興補助金
会費	200,000	会員20名×10,000円=200,000円(自己資金)
協賛金	200,000	10企業×10,000円=100,000円, 5企業×20,000円=100,000円
収入合計	700,000	

補助対象経費(支出合計)×補助率
700,000円×1/2=350,000円

【支出】

区分	項目	金額	算出根拠等(見積書添付)	見積書番号	*市入力欄 補助対象経費
使用料・賃借料	会場使用料(大ホール・セミナー室)	100,000	延岡〇〇文化会館	①	
	舞台装置	100,000	●●建装	②	
	音響装置	90,000	Mスタジオ	③	
	カラオケ	50,000	カラオケ装置リース	④	
	発電機リース	5,000	Jリース	⑤	
	小計	345,000			
消耗品費	事務用品	30,000	ノート・ペン・マジック・コピー用紙等		
	会場養生材	6,000	□□商事		
	小計	36,000			
印刷製本費	会場案内看板	50,000	■工房	⑥	
	ポスター印刷	45,000	▲▲デザイン	⑦	
	写真現像	7,000	35円×200枚		
	小計	102,000			
通信運搬費・保険料	切手代	42,000	案内状(84円×500枚)	⑧	
	1日保険	5,000	参加者保険	⑨	
	楽器運搬費	50,000	◆◆運送	⑩	
	小計	97,000			
報償費・その他の経費	出演料	90,000	▽▽音楽事務所	⑪	
	出演者旅費	30,000	JR〇〇、ホテル〇〇	⑫	
	小計	120,000			
支出合計	700,000			補助対象経費計	

差引(収入合計-支出合計) 0

収支予算書(新規事業申請用)

事業名:〇〇音楽祭開催事業

代表者 延岡 太郎

会 計 延岡 花子

〇〇年11月1日~〇〇年2月28日 実施

「補助金等交付申請書」に記入した事業期間を記入します。

【収入】 (単位:円)

項目	金額	算出根拠等(資料添付)
市補助	300,000	延岡市地域文化振興補助金
会費	200,000	会員20名×10,000円=200,000円 (自己資金)
入場料	200,000	観客400名×500円=200,000円
収入合計	700,000	

補助対象経費(支出合計)×補助率
700,000円×1/2=350,000円

【支出】 事業に必要な費用を全て(見込みで可)記載してください。

区分	項目	金額	算出根拠等(見積書添付)	見積書番号	*市入力欄 補助対象経費
使用料・賃借料	会場使用料(大ホール・セミナー室)	100,000	延岡〇〇文化会館	①	
	舞台装置	100,000	●●建装	②	
	音響装置	90,000	Mスタジオ	③	
	カラオケ	50,000	カラオケ装置リース	④	
	発電機リース	5,000	Jリース	⑤	
	小計	345,000			
消耗品費	事務用品	30,000	ノート・ペン・マジック・コピー用紙等		
	会場養生材	6,000	□□商事		
	小計	36,000			
印刷製本費	会場案内看板	50,000	■ ■ 工房	⑥	
	ポスター印刷	45,000	▲ ▲ デザイン	⑦	
	写真現像	7,000	35円×200枚		
	小計	102,000			
通信運搬費・保険料	切手代	42,000	案内状(84円×500枚)	⑧	
	1日保険	5,000	参加者保険	⑨	
	楽器運搬費	50,000	◆ ◆ 運送	⑩	
	小計	97,000			
報償費・その他の経費	出演料	90,000	▽▽音楽事務所	⑪	
	出演者旅費	30,000	JR〇〇、ホテル〇〇	⑫	
	小計	120,000			
支出合計	700,000			補助対象経費計	

差引(収入合計-支出合計)

0

代表者 延岡 太郎
 会 計 延岡 花子

〇〇年11月1日~〇〇年2月28日 実施
 「補助金等交付申請書」に記入した事業期間を記入します。

【収入】 (単位:円)

項目	金額	算出根拠等(資料添付)
市補助	0~200,000	延岡市地域文化振興補助金
会費	200,000	会員20名 × 10,000円 = 200,000円 (自己資金)
入場料	500,000	観客1000名 × 500円 = 500,000円
収入合計	700,000	

【支出】 事業に必要な費用を全て(見込みで可)記載してください。

区分	項目	金額	算出根拠等(見積書添付)	見積書番号	*市入力欄 補助対象経費
使用料・貸借料	会場使用料(大ホール・セミナー室)	100,000	延岡〇〇文化会	①	
	舞台装置	100,000	●●建装	②	
	音響装置	90,000	Mスタジオ	③	
	カラオケ	50,000	カラオケ装置リース	④	
	発電機リース	5,000	Jリース	⑤	
	小計	345,000			
消耗品費	事務用品	30,000	ノート・ペン・マジック		
	会場養生材	6,000	□□商事		
	小計	36,000			
印刷製本費	会場案内看板	50,000	■■工房	⑥	
	ポスター印刷	45,000	▲▲デザイン	⑦	
	写真現像	7,000	35円 × 200枚		
	小計	102,000			
通信運搬費・保険料	切手代	42,000	案内状(84円 × 500枚)	⑧	
	1日保険	5,000	参加者保険	⑨	
	楽器運搬費	50,000	◆◆運送	⑩	
	小計	97,000			
報償費・その他の経費	出演料	90,000	▽▽音楽事務所	⑪	
	出演者旅費	30,000	JRO〇、ホテル〇〇	⑫	
	小計	120,000			
支出合計		700,000			補助対象経費計

補助対象経費(支出合計) × 補助率
 700,000円 × 1/2 = 350,000円
 350,000円 > 補助上限額 300,000円以内①

支出合計 - 外部収入(入場料)
 700,000円 - 500,000円 = 200,000円以内②

上記の①と②で小さい方 200,000円以内のため

差引(収入合計-支出合計) 0

別記（第6条関係）
第3号様式

申請団体等概要書

団体名	
団体所在地	〒 電話
代表者名	
代表者住所	〒 電話
申請事業担当者名	
担当者住所 （文書送付先）	〒 電話
会員数	名（内 延岡市の住民数 名）
設立年月日	
設立目的	
主な活動内容 ※あれば記載してください	※直近の団体の事業報告及び収支決算に係る資料を添付
延岡市暴力団排除条例 による誓約	補助金の申請に当たり、下記のとおり誓約します。 また、当方の個人情報を宮崎県警察本部に提供し、照会すること及び当該照会に関する回答として、関係する個人情報の提供を受けることについて同意します。 1 当方は、暴力団員又は暴力団関係者ではありません。また、将来においても同様です。 2 当方は、暴力団ではなく、暴力団関係者が運営している団体でもありません。加えて、当方の運営には、暴力団員及び暴力団は関与していません。また、将来においても同様です。 3 当方は、自己、当方若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用していません。また、将来においても同様です。 4 当方は、暴力団又は暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供与するなど、暴力団の維持、運営に協力し、又は関与していません。また、将来においても同様です。 5 当方は、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有していません。また、将来においても同様です。

申請団体等概要書

団体名	延岡〇〇会
団体所在地	〒882-0000 延岡市〇〇町〇〇-〇 電話 23-4567
代表者名	(役職) 会長 (氏名) 延岡 太郎
代表者住所	〒882-0000 延岡市△△町△△-△ 電話 34-5678 090-〇〇〇〇-8765
申請事業担当者名	(役職) 事務局長 (氏名) 五ヶ瀬 花子
担当者住所 (文書送付先)	〒882-0000 延岡市□□町□□-□ 電話 45-6789 090-〇〇〇〇-9876
会員数	〇〇名(内 延岡市の住民数 □□名)
設立年月日	〇〇年〇〇月〇〇日
設立目的	延岡〇〇高校の音楽教員であった△氏の「音楽は明日をつくる」という理念に共感した後輩音楽教員達により、音楽でのまちおこし活動を企画・実践し、コミュニティ活動の活性化を図るために設立した。
主な活動内容 ※あれば記載してください	昭和〇年の設立以来、公民館や学校などでの演奏会等により地元に根差した地道な活動で、明るいまちづくりに取り組んでいる。 <u>※直近の団体の事業報告及び収支決算に係る資料を添付</u>
延岡市暴力団排除条例 による誓約	補助金の申請に当たり、下記のとおり誓約します。 また、当方の個人情報を宮崎県警察本部に提供し、照会すること及び当該照会に関する回答として、関係する個人情報の提供を受けることについて同意します。 1 当方は、暴力団員又は暴力団関係者ではありません。また、将来においても同様です。 2 当方は、暴力団ではなく、暴力団関係者が運営している団体でもありません。加えて、当方の運営には、暴力団員及び暴力団は関与していません。また、将来においても同様です。 3 当方は、自己、当方若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用していません。また、将来においても同様です。 4 当方は、暴力団又は暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供与するなど、暴力団の維持、運営に協力し、又は関与していません。また、将来においても同様です。 5 当方は、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有していません。また、将来においても同様です。

同意書

延岡市地域文化振興補助金の申請にあたり、市が行う市税の完納確認について同意します。

令和〇年▲▲月◆◆日

所在地 延岡市〇〇町〇〇-〇

団体名 延岡〇〇会

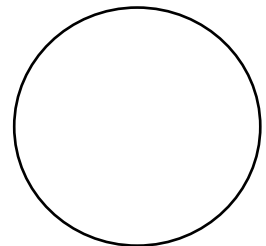
代表者住所 延岡市△△町△△-△

代表者氏名 会長 延岡 太郎 印

代表者年月日 ()

- ・住所は建物名まで記載をお願いします。
- ・本人の自筆の場合でも、外字等は正しく記載してください。
例) 藤・藤、吉・吉、柳・柳 など
- ・電子データの場合、表示されない漢字は手書きで記入をお願いします。
- ・法人の場合は、法人名の印をお願いします。生年月日は不要です。

受付印



別記（第6条関係）

第5号様式

確認書

延岡市地域文化振興補助金の申請にあたり、申請する事業は下記のいずれの項目にも該当しておりません。

- (1) 営利を目的として実施されるもの
- (2) 政治的活動又は宗教的活動に関するもの
- (3) 公共の安全及び秩序又は善良な風俗を害するおそれのあるもの
- (4) 活動の効果及び利益が特定の個人、団体等に限られるもの
- (5) 広く一般に鑑賞等を広報し、及び募集をしていない発表会、公演等のもの
- (6) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第1条の規定に基づく学校における活動であるもの

年 月 日

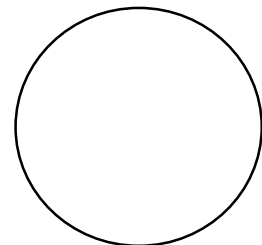
所 在 地

団 体 名

代表者氏名

印

受付印



※事業内容において、上記のいずれかの項目に該当する場合は補助金を支給することができません。

確認書

延岡市地域文化振興補助金の申請にあたり、申請する事業は下記のいずれの項目にも該当しておりません。

- (1) 営利を目的として実施されるもの
- (2) 政治的活動又は宗教的活動に関するもの
- (3) 公共の安全及び秩序又は善良な風俗を害するおそれのあるもの
- (4) 活動の効果及び利益が特定の個人、団体等に限られるもの
- (5) 広く一般に鑑賞等を広報し、及び募集をしていない発表会、公演等のもの
- (6) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第1条の規定に基づく学校における活動であるもの

令和〇年▲▲月◆◆日

所在地 延岡市〇〇町〇〇-〇

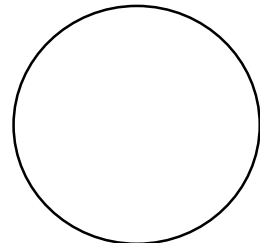
団体名 延岡〇〇会

代表者氏名 会長 延岡 太郎

代表者の押印

印

受付印



※事業内容において、上記のいずれかの項目に該当する場合は補助金を支給することができません。